

RYT500 受講についてのご案内

* 必ずご確認ください

UTL
YOGA INNOVATOR



1. 欠席について

ヨガアライアンスコース修了条件を満たすため、講座時間数80%以上出席をしてください。
講義時間数20%を超える遅刻や早退は欠席とみなします。

2. 欠席した講義の振替について

【分割受講の場合】翌年開催での同講義のご案内が可能。(必修講座限定。スターターキットを持っていることが振替可能条件です。1講座につき1回限定)

【一括受講の場合】翌年開催での同講義のご案内が可能。(1講座につき1回限定。)

* 該当講義に変更があった場合には後継に当たる講座を受講可能。後継講座の受講費や受講時間の変更には対応できません。

3. 録画動画のあるコースについて

講座時間数80%以上出席の場合共有できます。欠席とみなされる場合には録画動画の共有はできません。

4. 録音などについて

すべての講座中の録音はご遠慮願います。

講義は座学、実技ともすべて日本語(英語の場合は通訳付き)になります。
(筆記試験もすべて日本語になります)

5. オンライン受講について

ライブオンライン受講の講義(リアルタイムでの受講)は、カメラをオンにして受講してください。

カメラオフの場合は欠席とみなします。

6. ながら受講の禁止

ライブオンライン受講時は集中しましょう。運転、食事、仕事など、ながら受講は欠席とみなします。

7. 再受講(リメイク)

コース受講後、同コースの再受講を希望する場合には、同コースを50%オフにて再受講可能。

<コロナ対策期間とこれからの再受講について>

2024年1月からのコース開催に関しては、上記7に記載の通り、修了後のコース再受講は受講料の50%オフにて再受講が可能です。米国ヨガアライアンスが定めたコロナウイルス感染症対策のための特別措置期間(2020年3月~2023年12月)開催の

RYT500受講者のうち、希望者は後日スタジオで開催する同トレーニングに無料で参加可能。(1回のみ)

*オンラインのみの開催コースの場合は、この再受講制度の対象ではありません。